

BENIRINGO



茅ヶ崎の24万人に伝えたい情報。
私たちの想い、あなたへ届け！

Vol.5

地球過保護プロダクション



BENIRINGO

地球過保護プロダクション

私たちが茅ヶ崎にシェアしたいことを自由に発信！

はじめまして、BENIRINGOです。

私たちは、環境問題を中心とした課題を改善するために楽しく活動をしています。このフリーペーパーでは、みなさんにぜひ知っていただきたい「こと・人・お店・団体」などの情報発信をしています。活動の拠点となる茅ヶ崎の内容がメインではありますが、茅ヶ崎に住む人に限らずより多くの方が自分のまちや暮らし、環境問題について知る・考えるきっかけになれば嬉しいです。

★ BENIRINGO 自己紹介 ★



共同代表 **田中 藍奈**(20) 茅ヶ崎市在住
PlantPittyメンバー/幸町こども食堂スタッフ/UPCYCLE大学事務局
環境問題や社会問題、まちや国・世界の情報をみんなで共有できる社会にしたい。いろいろな立場の人がいるけど、一緒に考えていきたいと思っています。自分が好きなこと・楽しいと思うことを課題改善や住みやすいまちづくりに繋げていきます。



共同代表 **阿部 汐里**(24) 藤沢市辻堂在住
私たちの身の回りには、いろいろな問題があります。しかし問題を1人で解決することはできません。湘南の環境をこの先も維持していくために、まず、多くの人に現状を知ってもらい、一緒に考えることが必要だと思っています。そのために私たちが楽しく情報発信を行っています。

西野 玲奈 茅ヶ崎市在住

このフリーペーパー「BENIRINGO」の制作を担当しています。普段はグラフィックデザイナーとして会社員をやっています。若い2人のパワーをもらいながら、少しでも協力できれば…とお手伝いさせてもらっています。



現在の BENIRINGO は こんな活動をしています！



フリーペーパーの発行

2019年秋に発行したBENIRINGO 1号から進化を遂げています。好奇心旺盛なBENIRINGOが自由に作る、熱い想いを入れ込んだ冊子。



訪問授業

私たちは、取材で得た環境についての知識や想いを直接伝えることも大切にしています。昨年は、小中学校だけでなく高校にもお邪魔しました。

マルシェ開催

生産者と消費者、物と人との循環を作るスタート地点となるマルシェを開催しています。

昨年開始した「クラフトループマルシェ」

<https://www.instagram.com/craft.loop.marche/>



河口クリーン

茅ヶ崎と平塚を結ぶ湘南大橋の下、相模川河口で月に1回「河口クリーン」を開催しています。まちのごみが川へ、川のごみが海へ。毎回大量のごみが流れ着いています。



BENIRINGO
ホームページ
<https://beniringo.com/>



Instagram
https://www.instagram.com/beniringo.chikyu/?utm_medium=copy_link

お問合せはこちらまで → beniringo.shonan@gmail.com

BENIRINGOは地球温暖化による 「気候危機」を知ってほしい。

地球温暖化は、気温を上昇させるだけではなく地球の気候を大きく変える気候変動を引き起こします。日本で大型台風が増加しているように、気温が上昇すると、気象災害の規模拡大や海面上昇、生態系の変化、森林火災の増加、干ばつ、農業への影響、新たなウイルスの発生など、さまざまな影響が懸念されています。産業革命以降、地球の温度は1.09度上昇。たった約1度だと思いがちですが、現在世界の研究者が集うIPCC*では、気温上昇が1.5度を超えると安全に暮らしていけないと警鐘を鳴らしています。

※ IPCC：気候変動に関する政府間パネル (IPCC: Intergovernmental Panel on Climate Change) は、世界気象機関 (WMO) 及び国連環境計画 (UNEP) により1988年に設立された政府間組織で、2021年8月現在、195の国と地域が参加しています。

実際に身近で起きている気候危機

①海面上昇による湘南の海岸侵食



茅ヶ崎の海岸では、砂浜が波に削られる海岸侵食が進んでいます。海岸侵食とは人為的要因だけでなく、地球温暖化によって北極の氷が溶けることで起こる海面上昇や、台風の勢力拡大の影響によって波に海岸が削り取られてしまい起きると言われています。茅ヶ崎市では特に、茅ヶ崎漁港からヘッドランドまでの海岸で侵食が進んでいます。県もこのまま対策を講じないと、**今後10年で最大10メートル海岸線が後退してしまうと予測を立てています。**

②2021年7月 梅雨の長雨



2021年7月には、神奈川県と静岡県に梅雨前線が停滞し、2日間で1ヶ月分の雨が降りました。その影響で、平塚市を流れる金目川が氾濫し、平塚市には避難レベルが最も高い緊急安全確保が発令されました。**気温・海水温の上昇により大気中の水蒸気量が増えることで、梅雨前線が発達し大量の雨が短時間で降ることになったと言われています。**

茅ヶ崎市は、気候非常事態宣言をしています！ →



気候危機について
発信してる団体も
チェック！



Fridays For Future



Instagram



a(n) action



Instagram

リサイクルコーディネーター **リサコ**

Are you RISA KO?



We are RISA KO!

2t/1分間

1分間に約2トンの衣類を廃棄

こんなに大量の衣服を焼却・埋め立てしているという日本の現状があります。



リサイクルコーデ=RISAKO

大量生産・大量消費・大量廃棄ではなく、1つの物を永く大切に使う。
古着屋、リサイクルショップの服やおさかりの服などを身につけてファッションを楽しむ。
あなたの何気ないファッションが地球環境に繋がっている。



トレーナー：
下北沢の古着屋さんで購入
(お兄ちゃんとシェア)

Tシャツ：
BOOK OFFで購入

パンツ：
下北沢の古着屋さん
で購入

靴：
茅ヶ崎の古着屋さんで購入



環境省
[サステナブルファッション]
https://www.env.go.jp/policy/sustainable_fashion/index.html

2300リットル

服を1着作るとき、浴槽約11杯分
2300Lの水を使う。



協力：STONE FREE

茅ヶ崎市東海岸南6-3-26
<https://www.stonefreeshonan.com/>



今回のリサコ特集では、STONE FREEさんの古着をお借りして撮影しました。波乗りご夫婦の営む古着屋について、次号で詳しくご紹介させていただきます！



Instagram
<https://www.instagram.com/stonefreeshonan/>



BENIRINGO 特集

茅ヶ崎には、2種類のごみの日、4種類の資源物の日、そして大型ごみの予約回収などがあります。なぜ、ごみを分けて回収するのでしょうか？いつも私たちが捨てるものは、ただのごみではなく資源にすることができるから！なのです。



寒川広域リサイクルセンター（エコセンター湘南株式会社）

指定の日に回収されたびん、かん、ペットボトル、プラスチック製容器・包装類、衣類布類、金属、廃食用油は！資源物として「寒川広域リサイクルセンター」へ運ばれます。リサイクルセンターは、資源物をリサイクルできるように綺麗な状態にする「中間処理」を行う工場であると同時に、回収した資源物をリサイクル業者さんに渡すための「一時保管場所」でもあるのです。※茅ヶ崎市と寒川町の資源物が寒川広域リサイクルセンターに集まります。

中間処理

ペットボトル



※PETペットボトルマークがついているもの



ペットボトルは、①キャップが外れているか②ラベルが剥がれているか③中が汚れていないかの3点を従業員さんが手作業で確認し、選別をしています。**(キャップは、プラスチック製容器包装類に出してね！)**その後、リサイクル業者さんが運びやすいように圧縮機械を使って、約1340本のペットボトルを1つにまとめます！重さは1個40kgもあります。



他にはどんな分別があるのか見てみよう！

茅ヶ崎の資源物の中くえ…！

前回のBENIRINGO4号では、茅ヶ崎の燃やせるごみ・燃やせないごみのサイクルと2022年4月から始まるごみの有料化についてご紹介しました。今回は、4種類の資源物の日に回収されたものがどこに行くのか、どんな処理をされるのかを一部ご紹介します！

- ① 燃やせるごみの日
- ② 燃やせないごみの日
- ③ プラスチック製容器包装類の日

- ④ びん・かん・ペットボトル/金属類/廃食用油の日
- ⑤ 衣類・布類の日
- ⑥ 古紙類の日



びん

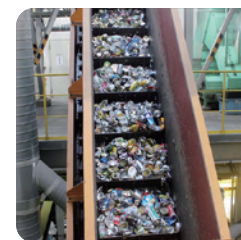


びんは、白・茶・その他の色・瓶ではない不適切物の4種類に手作業で分けます。コンベアから流れてくるもの、後ろに投げて壁を利用しBOXにシュートするというスピーディーな作業です。選別されたものは一定量に貯まるまで「カレットヤード」に保管されます。

かん



※アルミ・スチールマークがついているもの



きちんと分けよう！



缶には、アルミ缶とスチール缶があり、まず手作業で不適切物を取り除きます。選別後は、磁石の機械を使ってスチール缶だけを回収し、アルミ缶とスチール缶を分けます。そして、ペットボトルと同様に運びやすくするために、それぞれ圧縮機械を使って固まりに成形します。明らかに缶ではない、水筒やスプーン、ひどい時は包丁が紛れている時もあります。**従業員さんは二重に手袋をしているのですが、それでもとっても危ないです。しっかり分別しましょう！**

また、飲料アルミ缶のキャップは「燃やせないごみ」なのでキャップを外した缶を出しましょう。缶は、回収後にひとまとめにしやすいように、**潰さないで捨ててね！**

プラスチック製容器・包装類



※プラスチックマークがついているもの



まず、回収されたプラごみの袋を機械で破いて開封します。その後に、汚れているものや、プラスチック製容器・包装類ではないものを手作業で取り除きます。分別後は、ペットボトルと缶と同様に圧縮機で大きな固まりにします。ちなみに、家庭ごみの6割がプラスチック容器・包装類だそうです。*

プラスチック製の容器でも、汚れたお弁当容器などは取り除かれ、**燃やせるごみ**になってしまいます。プラごみを捨てるときは、**綺麗な状態にしてから捨てましょう！**

※【環境省】容器包装廃棄物の使用・排出実態調査の概要(令和2年度)より

茅ヶ崎市には、プラスチック製容器・包装類を減らすために「ごみ減量・リサイクル推進店」制度があります。

これらに取り組むお店には、マスコットキャラクター「リサル君」マークが貼ってあります！



リサル君

- ①包装の簡素化
- ②再生品の販売
- ③資源回収・買い替え古品の下取り
- ④詰め替え用品の推進
- ⑤ごみ減量・リサイクルの推進
- ⑥独自に行っているごみ減量・リサイクル事業



一時保管場所

回収された衣類・布類、古紙、廃食用油、金属、中間処理をした資源物は、一般競争入札で決まった「再生資源化業者」さんへ売却・引取りをしています。



エコセンター湘南株式会社
元統括所長：大山啓介さん(左)
現在の統括所長：福島 公平さん(右)

エコセンターの方にインタビュー！

Q. 世に望むことは？

A. みんなが美味しいご飯を食べられるようになればと思う。

Q. あなたが大切にしていることは何ですか？

A. 人を大切にする事 - 仕事では人にお願ひしたり、動かしたりすることが多いので相手を思うようにしている。

※取材当時、大山さんが所長だったため、お話を伺っています。

家で出た資源ごみ、

資源として活用できる出し方を！



私たちの家から出た資源は、
寒川広域リサイクルセンターに！
その後はどこへ行くのかな？
今回は、その後の廃食用油のゆくえを
追ってきました！

Go to next page!

廃食用油の中くえ

寒川広域リサイクルセンターに集まった廃食用油は、伊勢原市石田にある(株)鈴木油脂が回収とリサイクルをして、キレイな油を生み出しています。創業50年余り！鈴木油脂さんは「地域との共生」を理念として神奈川県の廃食用油を中心にリサイクルをする地域密着型の回収サービスをしています。



①私たちの家庭から出る廃食用油以外にコンビニ・レストラン・学校給食などの廃油をトラック15台で回収。1日で小学校のプール1杯分くらい回収しているんだとか！

毎日、凄い量を回収してくれているんだね…



②動物性油、植物性油など種類ごとに分けて、ドラム缶・一斗缶から、タンクの中へ移します。この時に、揚げ物のカスなどをろ過して取り除きます。



③ろ過した油は「クッカー」というタンクで、100度で加熱することで殺菌をし、同時に水分を飛ばします。

リサイクル後は、様々なところで使われている廃食用油

リサイクルされた廃食用油は、タイヤやゴムなどの「軟化剤」、石鹸や洗剤の「脂肪酸原料」、リサイクル燃料である「バイオディーゼルの原料」に使用されているのです！

また、鈴木油脂さんのトラックや機械の燃料として会社内でも使用されています。

※バイオディーゼル燃料

大豆や菜種など植物系廃食用油を原料とした軽油に代わるバイオマスエネルギー。植物は成長する過程で二酸化炭素を吸収するので、植物の燃料を燃やした時にCO₂の量は±0になるため、二酸化炭素の排出にカウントされません。この考え方は「カーボンニュートラル」と言い、**茅ヶ崎市も「2050年までに二酸化炭素の排出実質ゼロ」のカーボンニュートラルシティを目指しています。**



④油を「ろ過器」に流し、ぎゅーっと圧縮をすることでさらに細かく「ろ過」をします。

ぎゅーっ！
っと圧縮ね！



⑤「製品タンク」に集めます。



⑥約10トン貯まると、業者さんに出荷されます！

鈴木油脂の瀬戸さんにインタビュー！



Q. 世に望むことは？

A. 廃食用油は100%資源にできるので、捨けないで資源の日にしっかりと出して頂きたい。

Q. あなたが大切にしていることは何ですか？

A. この廃油リサイクルは、コロナ禍だからと言って休むことはできないエッセンシャルワーカーなので、誇りに思い大切にしています。

(株)鈴木油脂

工場長 瀬戸真二さん、課長 宮川和枝さん

鈴木油脂さんは、ISCC*EU 認証を取得して、バイオディーゼル燃料をヨーロッパに輸出しています。

※ ISCC 認証

バイオ燃料の原料が、熱地雨林などで大量生産するパームバージン油ではなく、化石燃料と比較しても温室効果ガスの排出量が大幅に少ないことを認証する制度です。



廃食用油の回収日に出す油って…？

廃食用油の日に出す油は、サラダ油・オリーブオイル・菜種油などの「植物性油」です！「動物性油」は燃やせるごみ、自動車用エンジンオイルなどの「工業油」は、茅ヶ崎市で収集・処理ができませんので、処分方法は販売店にご相談いただくか、廃棄物処理業者にご依頼を！（有料）



BENIRINGO

「共存」という大きなテーマで、「お話を聞いてみたいな、気になるぞ!」と思った人・お店・団体などを現役高校生がピックアップ! 実際に高校生が取材と執筆をし、BENIRINGOと一緒に手掛けるページ。



こべニ記者: はずき

さまざまな情報が広がる近年、その広がりには食事のスタイルにも見られます。なかでも今回はお肉やお魚など動物性のものを摂らず、植物性のものだけを摂る"ヴィーガン"について取り上げていこうと思います!

今回は、ヴィーガンスイーツの販売を行う icura さんを迎えてお話を伺いました。

植物性のものだけを摂るヴィーガンの食事は、体にも地球にもとっても優しいのです! icura さんに、ヴィーガンになる前と後で感じた変化を聞いてみました。すると、「マインドの変化があり、イライラが減りハッピーをたくさん感じられるようになりました! 他にも健康を実感しています。」と仰いました。

しかし、当初は旦那様がヴィーガンに猛反対。菜食がベースになるので、料理が物足りないと思われないように、そして家族が楽しくついでられるように試行錯誤と工夫を重ね、半年後には旦那様からもいいね! と言ってもらえたそうです。

もともと、お料理が好きではなかった icura さんですが、ヴィーガン料理やスイーツを作っていく中で「好きじゃないと思っていたことも、もしかしたら好きなのかもしれない!」と新たな発見も♥



茅ヶ崎でヴィーガンマフィンを作る [Uhuru by icura] の icura さん



こべニ記者: たける

icura さんがヴィーガンの食生活を始めたのは、2020年12月に起きたオーストラリアの森林火災がきっかけ。

現在、人間活動によるCO₂の増加で地球の温度が上がり、世界ではたくさんの災害が起きています。畜産業は、大量の家畜を育てる場所やその家畜が食べる大量の穀物を育てるために、広大な場所が必要で森を切り開いています。すると、CO₂を吸収してくれる植物は減り、地中に蓄えられていたCO₂は大気中に放出され、温暖化を加速させます。お肉を食べる人が増えたことも畜産業に大きく影響しているようです。

icura さんはお肉を食べないことも地球を助ける方法の1つと知り、自分の生活にも取り入れ、今につなげていらっしゃる。

みんながハッピーな地球であって欲しいとお話してくれた icura さんの最終目標は、「この地球で長く暮らすこと。地球と茅ヶ崎をより良いマインドに!」

そんな目標を持つ icura さんは、現在イベントを中心に試行錯誤して作ったヴィーガンマフィンやスイーツの販売を行っています。家族で美味しく楽しみながらヴィーガンを取り入れてきた icura さんが作る美味しいスイーツ! 是非食べてみてください。販売予定などの情報は、Instagram をご覧ください!

とてもフレッシュで元気な方でした。貴重なお時間をありがとうございました!

すごく素敵ですね♪



ブラックイチジクと紅茶のチョコチップマフィン



Uhuru by icura

https://www.instagram.com/uhuru_icura/?hl=ja





SDGS
X
YUZO

一緒に新しい風を吹かせてみませんか？

皆さんは茅ヶ崎市が「世界のベストスモールシティ25」に日本で唯一、第5位にランクインしていることをご存知でしょうか。その茅ヶ崎市の中でもメインストリートとして知られている雄三通りは、世界に向けて情報発信できる可能性を秘めていると私は注目しています。雄三通りで、次世代のことを考えた未来をつくる取り組みを行えば、国内だけでなく海外からも注目され、通りが一層活気づき、もっと多くの人に愛される雄三通りになると考えています。

そこで、SDGsに沿った取り組みを通して、雄三通りに新しい風を吹かせてみませんか？実施する取り組みはどんなに小さなものでも、既に行っていることをSDGsに結びつけるでも構いません。小さなことでも後に大きな変化をもたらすことがあります。「何か環境、社会に関する取り組みを行いたいけど、何をしたらいいかな？」というご相談も、一緒に考えていきたいです！

皆さんの力で雄三通りから
世界を変えていきましょう！

TAIZAN KANAMARU



こんにちは！茅ヶ崎市在住、自修館中等教育高等部2年の金丸泰山です。部活動はバトミントンをやっています。趣味はダイビング、まだ初心者ですが(笑)。2019年に、神奈川代表の少年少女国連大使に選ばれ、環境先進国であるスイスとスウェーデンを訪問しました。

現在は小中学校、学童、会社、イベントなどでの講演やワークショップを通して少年少女国連大使としての経験やSDGsを広める活動を行っています。

賛同いただいている店舗さま



B-grotto

売れ残りのパンを「リベイク」というサイトを用いて販売し、食品廃棄ゼロを目指しています。これはSDGsの2番「**飢餓をゼロに**」に繋がります。また、今後はプラスチックフリーで購入したお客様には値引きをするグリーンディスカウントを実施予定です。これはSDGsの14番「**海の豊かさを守ろう**」に繋がります。



日日器

B-grottoとのパートナーシップを構築するべく、グリーンディスカウントの際に使える容器を販売していく予定です。これはSDGsの17番「**パートナーシップで目標を達成しよう**」に繋がります。



湘南つなぐ鍼灸接骨院

施術の際に頭の下に紙タオルを敷いていたのですが、これにより毎月800枚ほどの紙の使用し、廃棄していました。そこで、タオル持参の推進を行っています。これは15番の「**陸の豊かさを守ろう**」に繋がります。



Contact :



金丸泰山

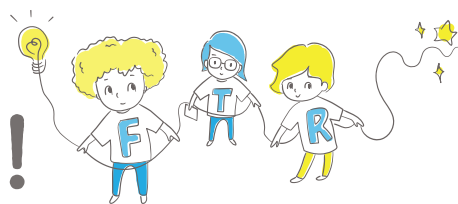


global_ambassador.taizan



tckshonan@gmail.com

それ、FTRが カタチにします!



はじめまして! 古河テクノロジーサーチ、略してFTRと申します。

この場を借りて、ちょっと私たちの会社のことをお話させてください。私たちFTRは古河電気工業株式会社の子会社です。事業内容は、特許調査から広報活動支援サービスまでさまざまですが、今回は広報サービス部についてご案内させていただきます。

広報サービス部では、会社案内やカタログ制作、ホームページ作成、デジタルコンテンツ作成、イベントプロモーションなどを支援する制作部隊です。

「うちの店ではこんな企画を考えただけ、どうやってみんなに知ってもらおうか…」

「ホームページを作りたいけど、どこに頼んでよいのか分からない…」

「イベントをやりたいけど、何から手を付けてたら良いのか…」など、広報活動についてのご相談をお受け致します。まずは、どんなことがやりたいのか、私たちにお話してください! あなたの会社やお店にとって、最適なお提案をさせていただきます!



FTRのこれが「ウリ」

幅広い対応力

デザイン性の高い「広告」、「カタログ」、「ちらし」ブランディングや企画力が必要な「コンセプトツール」「グラフィック」などなど多種多様な媒体に対応しています。

きめ細やかな プロデュース

これまでに培ってきた総合力でお客様のニーズを引き出し最適なプロセスでお客様の「カタチにしたい」を一緒に寄り添っていきます。

Webや デジタルコンテンツなど 効果的なご提案

Web運用とも連携している強みでデジタルコンテンツと合わせた「効果的なプロモーション」や「幅広いサポートも可能」です。

FTRはこんな活動も行っています

稀少植物をみんなで育てよう ～生物多様性保全活動～

古河テクノロジーサーチでは生物多様性の保全活動に取り組んでいます。その一環として、絶滅危惧Ⅱ類に指定されているオキナグサを育てています。3~4月に可憐な花を咲かせ、5月には翁の白髪のような種が付きます。古河電工横浜事業所敷地内で稀少植物を育成し、地域社会へ還元することで絶滅の危機を救うことが目的です。古河電工グループCSR行動規範の中にある、「すべての事業活動が与える生態系への影響に配慮し、生物多様性の保全と持続可能な資源利用に努めます」を本活動を通じて実践しています。



■ お問い合わせ 古河テクノロジーサーチ株式会社 広報サービス部

〒220-0073 横浜市西区岡野2-4-3 TEL.045-320-1992

他にもいろいろやっています。興味のある方はこちらをチェック! ➡



ゆったりと心から今を楽しむ
目の前の海、香り高いスペシャルティ珈琲、笑顔
人と地球を良くする情報発信基地として



サザンビーチ北原珈琲

茅ヶ崎市中海岸4丁目12986-52-101

TEL&FAX. 0467-38-6919

<https://southernbeach-kitaharacoffee.owst.jp/>



地域のみなさまに
一番最初に頼りにしてもらえ
鍼灸接骨院を目指しています。

湘南つなぐ鍼灸接骨院

茅ヶ崎市東海岸北2丁目1-55 KNビル 1-B

TEL. 0467-40-5645

<https://shonan-tunagu.com/>



アップサイクル大学

<https://www.university.upcycle.co.jp/>

アップサイクル大学は、大人の学び場です。
どなたでも入学することができます。
それぞれの異なる価値観を受け入れる心を
育み、共に社会の豊かさを築きましょう!



株式会社 鈴木油脂

本社・石田工場

神奈川県伊勢原市石田798番地

TEL. 0467-40-5645

<http://www.suzuki-oil.co.jp/>



MUJI 無印良品

MUJI1 新宿 新宿区新宿3-15-15
新宿ピカデリーB1F~2



円蔵にあるレンタルスペース&カフェ
ハンドメイド作品の
レンタルボックスもぜひ

HOLIDAY VILLAGE

茅ヶ崎市円蔵1-19-46 TEL. 0467-53-7019

<https://holiday-village732.com/rental-space/>



immersion through experience, promoting natural language
International
After School

amedico アメディコ

神奈川県高座郡寒川町大曲3-11-6

連絡先: オフィシャルLINE: @eun2849j

<http://www.amedico.jp>



★協賛店舗・団体さま募集中★

BENIRINGOでは、私たちの活動に賛同し応援して下さる会社や店舗、団体の方を募集しています。興味を持っていただいた方は、是非下記BENIRINGOまでご連絡ください!協賛店舗・団体様には、名刺広告に店舗や団体の宣伝を掲載し、本フリーペーパーを置いていただいています。

【協賛費】30×63mm名刺広告 1枠/5,300円(1号につき)

私たちの活動をさまざまな媒体で紹介していただきました！

地域が見える、地域がわかる



タウンニュースは行政区単位に細分化された地域密着型の無料紙です。発行エリアは現在、神奈川県全域と東京多摩地域。フリーペーパーでありながら、身近なニュースを生活情報とともにお届けする「地域の新聞」を標榜しています。



環境問題や社会問題について発信し、解決に向けて多彩な活動を行う20代の『BENIRINGO』（共同代表/田中藍奈さん・阿部汐里さん）が10月28日、小出小学校で出前授業を行った。

2人は、これまでの活動が4年生教諭の目に留まり、総合学習の講師として

登壇。前半は、スライドを使いながら来年4月から始まるごみの有料化や、海洋ごみの話題についてクイズ形式で分かりやすく解説した。

記事の詳細は、右記の「タウンニュース」公式HPからご覧いただけます。

<https://www.townnews.co.jp/0603/2021/11/19/600746.html>



「SDGs（エス・ディー・ジーズ）」の達成に向けて、フリーペーパーや環境イベントで情報発信に取り組んでいる『BENIRINGO（ベニリング）』の田中藍奈さん（20）と、新たにメンバーに加わった阿部汐里さん（23）が、2人体制となって初となるフリーペーパーを発行した。

多角的な視点で内容を充実させたほか、『MUJI新宿』から声が掛かり、一部の「無印良品」の店舗での配布も始まるなど、活動に広がりを見せている。

記事の詳細は、右記の「タウンニュース」公式HPからご覧いただけます。

<https://www.townnews.co.jp/0603/2021/07/23/584408.html>



茅ヶ崎ライフスタイルWebマガジン
#ちがすき
CHIGASUKI

『#ちがすき』では、茅ヶ崎をより楽しみ、もっと好きになるプロモーションWebマガジンとして、住人インタビューをはじめ、イベント・働き方・住まい・子育て・グルメ・観光情報など、茅ヶ崎の魅力を発信します。



「クラフトループマルシェ」は、環境問題や茅ヶ崎の問題・魅力を発信する地球過保護プロダクション『BENIRINGO』の2人と、湘南唯一の酒蔵・熊澤酒造が手がけるレストラン＆ベーカリー『MOKICHI FOODS GARDEN』がコラボして開催されました。テーマは、

「～綺麗な自然のある茅ヶ崎を100年後も子供たちに残す～」。

生産者・想いのある販売者の方々と消費者をつなぎ、大量生産・大量消費ではなく、資源を大切にイベントで購入したものを5年後もそのあとも大事に使っていたり、購入した先とつながっていただけるような関係を築く場所に。という想いで初めて主催しました。

記事の詳細は、右記の「ちがすき」公式HPからご覧いただけます。

<https://rarea.events/event/133744>



茅ヶ崎駅から海へとまっすぐに向かう「雄三通り」。この商店街ではいま、「SDGs化」が進んでいます。各店舗では意識的にさまざまな「SDGs」の取り組みが行われ、少しずつ来店者にも伝わっている様子。そこで今回、茅ヶ崎を拠点に環境問題や世界の問題を共有するためのフリーペーパーの制作をする「地球過保護プロダクションBENIRINGO」の田中藍奈さん、阿部汐里さんに、「雄三通りSDGs化」をレポートしていただきました！

記事の詳細は、右記の「ちがすき」公式HPからご覧いただけます。

<https://rarea.events/event/115442>





発行人：**BENIRINGO** 共同代表/田中 藍奈・阿部 汐里 beniringo.shonan@gmail.com
制作人：L-Design 代表/西野 玲奈 leina131@yahoo.com